



だいの風

日高市立武蔵台小中学校

令和6年4月8日 第1号

今年度のキーワード「対話・創造・挑戦・表現」

学校教育目標

- 自立 かんがえる子・じょうぶな子
- 創造 かんどうする子
- 共生 なかよくする子



「ご入学・進級おめでとうございます」



校長 秋馬 信之



令和6年度が始まりました。教職員一同、熱意・誠意・創意、そして笑顔で、全力で教育活動に邁進していく決意しております。保護者並びに地域の皆様におかれましては、武蔵台小中学校の教育活動に対しまして今後とも温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、武蔵台小中学校は、県内2番目の義務教育学校として開校し今年度は2年目を迎えます。義務教育学校とは、一人の校長の下、一つの教職員組織が置かれ、義務教育期間9年間を見通したカリキュラムを編成し、系統性や連続性を重視した教育活動を行う学校のことです。一つの教職員組織ですので、子どもたち一人一人に寄り添ったきめ細かな指導や支援ができることが大きな特徴でもあります。また、本校はコミュニティ・スクールでもあります。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校で、学校と保護者・地域の皆さんが共に知恵を出し合い、連携・協働しながら「地域とともにある学校をめざす」ことを目的としております。今年度は、子どもたちの豊かな学びと成長を一層支援していくために、コミュニティ・スクールのさらなる充実を図っていく所存です。教職員一同、「すべては子どもたちのために」を合言葉に、保護者並びに地域の皆様方と協働して学校づくりに邁進してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

【入学式・後期課程進級式 式辞より抜粋】

1年生 29名の新入生の皆さんご入学おめでとうございます。また7年生 36名の皆さん、ご進級おめでとうございます。

〈1年生へ〉

毎日、元気に、笑顔で登校しましょう。学校は楽しいところです。分からないことや心配なことがあったら、先生やお友達や、お兄さんお姉さんに何でも聞いてください。分からないことは恥ずかしいことではありません。学校はたくさん勉強して、たくさん運動して、たくさん笑って、たくさんお友達と話をし、たくさん失敗するところです。心配はいりません。何でも聞いてください。また、早寝・早起きをして、朝ご飯をしっかり食べると、パワー全開で元気に学校に登校することができます。元気があればなんでもできます。パワーをつけるには、早寝・早起き・朝ご飯です。校長先生は、元気に笑顔で登校する皆さんの姿を見るのが、大好きです。

〈7年生へ〉

「皆さんのもっている可能性を伸ばしたい」これが先生方の強い思いです。そのために皆さんにつけてほしい力は、前期課程修了式でも伝えた「やり抜く力」です。目標が達成できた人、成功した人、勉強ができるようになった人、運動ができるようになった人、これらの人に共通していることは、ものごとがうまく進まなくても諦めずに試行錯誤しながら前に進んだ人、つまり「やり抜く力」があった人です。この「やり抜く力」は才能や環境のような先天的なものではなく、誰でも身につけることができます。では、この力をつけるために大切にすべきことは何でしょうか。やはり、明確な目標を立て、スモールステップで歩いていくことです。目標には結果目標（順位や成果をあげる）と行動目標

(結果を出すために必要な具体的な行動や内容)があります。結果目標が最終目標となるわけですが、当然ながら日々の行動目標があってこそその結果目標です。この行動目標を具体的に立てることが最も大切です。私は、毎日の行動目標を自分の手帳に書き記しています。そして、この行動目標が達成できたらマーカーペンで印をつけています。毎日やるべきことが達成できたら、気持ちがいいです。是非、皆さんも実践してみてください。「**継続は力なり**」です。

【始業式より抜粋】

皆で楽しく学校生活を送ってください。1年生から9年生まで同じ校舎で生活するので、縦割り活動など異年齢で活動する場面も増えると思います。皆で楽しく、思いやりの気持ちをもって生活してください。後期課程の生徒は、前期課程の児童の手本となり、下級生から憧れや尊敬の眼差しで見られるよう心掛けてください。前期課程の児童は、分からないことや心配なことがあったら、後期課程のお兄さんお姉さんに聞いてください。

また、武蔵台小中学校後期課程は今年度から、埼玉県で初めて制服自由化になりました。自由とは「何でも好き勝手にやっていい」ということではありません。自由は、みんなが安心して幸せに生活するために、みんなが規律を守り、人に不快な思いをさせず、人に迷惑をかけないで生活することによってもたらされます。

武蔵台小中学校後期課程は、制服を着用して登校してもいいし、私服で登校しても構わない学校になりました。「学校は学ぶところ」です。毎日の気候や学習内容、そして学校行事等に応じ「学ぶにふさわしい服装を考えること」に意義があるのです。

武蔵台小中学校の学校教育目標は「自立」「創造」「共生」です。制服自由化もこの目標の具現化の一つです。自分で考え、自分を律して行動できる武蔵台小中学校の子どもたちだから制服を自由化したのです。今後、保護者・地域の方はもちろんのこと、県内外から注目されると思います。武蔵台小中学校の生徒としてプライドをもって学校生活を送ってください。

【転退職職員】お世話になりました。



【転入職員】よろしくお願ひします。

